

⑨その他(小計 152件160点)

通 No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁 数	備考
551	祖師聖人九字十字尊 号の真毫の証	享保3年	1718	常楽台前住 宣休院 寂恵		一紙	21.0× 18.6	1		雲光寺の極(包紙) あり。寺邑と記され た板で包れている
552	手違いによる取引出 来の困却、石橋氏同 行につき書簡	明治10年1月24日	1877	長谷部平吉	堀田善右衛門	継紙	16.5× 87.6	1		米相場、綿相場
553	井上善兵衛殿書状写 (示談と米場報告)	明治10年2月11日	1877	井上善兵衛	長谷部兵吉	切紙	15.8× 36.6	1		封筒あり
554	鶴屋の事件、出訴の 手配につき書簡	明治10年2月20日	1877	浅香嘉一郎	長谷部兵吉	継紙	15.7× 105.6	1		封筒あり
555	小学校教員名称並び に月給表	明治10年7月23日	1877	権令代理 石川県大 書記官 熊野九郎		罫紙 綴	18.0× 12.0	1	5	
556	皇太子殿下奉迎準備 委員当選につき告知 書	明治41年11月9日	1908	伏木町長 岡本普喬	堀田善右衛門	一紙	22.0× 27.4	1		
557	米産額比較表	明治10～12年	1877～ 1879			帳折	12.1× 35.0	1		
558	往来物	明治11年2日	1878			切紙	27.1× 36.8	1		
559	廉負小学校新築開校 式祝辞	明治11年12月	1878	石川県十五等出仕 井上素二		袋綴	24.0× 17.5	1	2	答辞あり
560	富山病院新築費(金 10円寄付)につき寄付 感謝状	明治12年12月20日	1879	石川県	堀田善右衛門	一紙	19.6× 26.3	1		
561	町村連合会の選挙に ついて書簡	明治13年2月	1880年	稲垣示	母	罫紙	23.7× 35.6	1	1	
562	寄付感謝状(射水郡役 所新築費につき)	明治14年1月27日	1881	石川県	堀田善右衛門	一紙	20.0× 26.8	1		
563	御礼状(本堂再建寄 付につき)	明治14年12月15日	1881	霊巖寺 執事	石川県下伏木湊 堀田善右衛門	一紙	23.4× 29.5	1		
564	神風講社副社長辞令	明治15年8月28日	1982	神宮教院教長 大教 正正六位 田中頼庸	堀田善右衛門	一紙	19.4× 26.2	1		
565	感謝状(神宮派出大教 会の義につき)	明治15年8月	1882	神宮教院派出 大教 会	堀田善右衛門	一紙	19.8× 26.7	1		
566	評決案上申	明治18年6月2日	1885			用紙 綴	18.7× 13.5	1	11	
567	堀田善右衛門宛ハガ キ	明治18年	1885	藤井店(大阪藤井 弥造)他	堀田善右衛門	ハガキ 綴	14.1× 9.0	1	38	
568	新湊放生津町出火類 焼場所等略図	明治19年4月1日	1886			切紙	18.3× 19.1	3		古新町・長徳寺・十 二間町 焼失区域 要図、焼失した市街 写真
569	相談委員当選状	明治19年4月10日	1886	元伏木村共有物取 扱事務所	堀田善右衛門	罫紙	23.6× 34.9	1		

570	新湊町連合町村会議 員選出区域表	明治19年4月27日	1886	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場		罫紙	23.4× 34.6	1		
571	元伏木村義倉会議 員当選状	明治19年5月19日	1886	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙	23.7× 35.1	1		
572	町村連合会議員当 撰状	明治19年5月25日	1886	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙 等	23.6× 35.5	3		当選告知書・承諾 書・封筒あり
573	元伏木村共有物取扱 規則	明治19年	1886			用紙 綴	18.1× 13.5	1	14	
574	元伏木村共有物取扱 規則	明治19年	1886			用紙 綴	18.1× 13.5	1	14	
575	大阪商況新報 第百 四十五号 附録	明治20年5月18日	1887	発行所 堂島商況社		用紙	14.6× 21.1	1		
576	寄付感謝状(明治19年 度伝染病予防費につ き)	明治20年6月8日	1887	富山県知事 従五位 勲六等 國重 正文	堀田善右衛門	一紙	22.8× 30.8	1		
577	寄付感謝状(射水郡高 岡町より砺波郡福光 村に達する道路改修 費(金7円寄付)につ き)	明治20年7月7日	1887	富山県知事 従五位 勲六等 國重 正文	堀田善右衛門	一紙	22.8× 30.7	1		
578	新湊私立衛生会紙	明治21年5月	1888			用紙 綴	13.4× 18.6	1	13	
579	伏木本町四番組合衛 生組長委嘱状	明治21年8月9日	1888	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	一紙	21.2× 25.2	1		
580	電報受取証	明治21年9月10日	1888	堀田善右衛門	柴田甚作	用紙	15.1× 17.6	1		
581	作太郎返金請求につ き善右衛門よりも請求 願状	明治21年10月17日	1889	木谷店 佐左衛門、 政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.9× 77.5	1		封筒あり
582	作太郎の件は無関係 につき書簡	明治22年3月10日	1889	木谷佐左衛門、木谷 政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.8× 26.5	1		封筒あり
583	伏木本町外五ヶ町公 共財産協議委員当選 状	明治22年3月30日	1889	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙	23.8× 34.8	1		「射水郡伏木本町木 戸長役場」の罫紙
584	明治22年1月・3月改 棚田村地区地価修正 一筆限取調帳	明治22年	1889	堀田善右衛門		罫紙 綴	24.2× 17.6	1	12	正力宛町細書入手 のメモ添付。伏木銀 行メモ用紙使用
585	作太郎借金肩代りに つき再度断り方書簡	明治23年1月19日	1890	木谷佐左衛門、木谷 政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.8× 47.4	1		封筒あり。作太郎の 新住所あり
586	高岡警察署伏木分署 庁舎新築費寄附につ いて感謝状	明治23年9月1日	1890	富山県知事従四位 勲三等 森山茂	堀田善右衛門	一紙	22.8× 30.8	1		金77円寄付
587	感謝状(射水郡伏木町 貧民へ金70円1銭施 与につき)	明治23年10月10日	1890	富山県知事従四位 勲三等 森山茂	堀田善右衛門	一紙	22.9× 31.0	1		

588	伏木町清潔法施行委員委嘱状	明治24年7月1日	1891	伏木町長 金田耕太郎	町会議員 堀田善右衛門	一紙	21.0 × 24.7	1		
589	寄付感謝状(射水郡伏木町出火の際、罹災の貧民救助として金五円施与につき)	明治25年12月12日	1892	富山県知事正五位勲六等 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.8 × 30.9	1		
590	富山県射水郡伏木町助役、選挙につき認可状	明治26年8月16日	1893	富山県知事 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.7 × 30.8	1		公用と朱スタンプありの封筒入り
591	紀元節に付御聖影拝賀式挙行の案内	明治27年2月9日	1894	泉田彦平他6名	堀田善右衛門	用紙	19.4 × 27.3	1	1	裏面、献立記載
592	日本赤十字社 正社員認可状	明治27年5月25日	1894	日本赤十字社総裁大勲位 彰仁親王、日本赤十字社長 正三位勲一等 子爵 佐野常民	堀田善右衛門	一紙	21.8 × 29.6	1		
593	感謝状(射水郡伏木町火災之際窮民救助として白米三石施与につき)	明治28年10月23日	1895	富山県知事正五位勲四等 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.7 × 30.8	1		
594	作太郎より返金未納につき取計らい方依頼状案	明治29年2月9日	1896	(堀田善右衛門力)	木谷政次郎	切紙	15.2 × 38.4	1		作太郎よりまだ返金されていないので取計らいを頼んでいる手紙
595	富山県射水郡伏木町助役選挙認可状	明治30年8月20日	1897	富山県知事 石田貫之助	堀田善右衛門	一紙	22.8 × 30.9	1		
596	地方委員委嘱状	明治31年10月20日	1897	大日本私立衛生会 富山県支会	堀田善右衛門	一紙	24.1 × 31.2	1		
597	米相場関係雑報	明治32年11月	1899			用紙	28.5 × 14.2	1		前欠
598	寄付感謝状(富山県射水郡伏木町町費(金10円寄付)につき)	明治33年9月15日	1900	富山県知事 正五位勲六等 桧垣 直右	堀田善右衛門	一紙	22.8 × 30.9	1		
599	病氣見舞状	明治35年5月29日	1902	東京市駒込住 大野はる	稲垣示	切紙	20.4 × 45.9	1		封筒あり、小包受取証2枚あり
600	卓立同窓会報告書 第一回	明治35年	1902	高岡市塩谷活版所 印行		冊子	22.2 × 14.9	1	14	
601	放生津尋常小学校のえんかく	明治36年3月10日	1903			用紙	19.6 × 27.2	1		
602	氷見郡十二町村立尋常小学校新築費寄附感謝状	明治37年6月10日	1904	富山県知事正五位 李家隆介	堀田善右衛門	一紙	22.8 × 31.0	1		
603	稲垣篤安否認状	明治37年11月16日	1904	稲垣篤の妻	堀田善五郎	継紙	18.1 × 37.6	1		篤は示の長男。ロシア語通訳
604	日本赤十字社 特別社員認定状	明治37年12月24日	1904	日本赤十字社総裁大勲位功四級 戴仁親王、日本赤十字社長 正二位勲一等伯爵 松方正義	堀田善五郎	一紙	21.3 × 30.1	2		送付状あり

605	新年挨拶状	明治38年1月15日	1905	第九師団第四涉野 輸卒隊第三小隊 鍋 谷麟道	堀田善九郎	ハガキ	16.8× 38.9	1		陸軍恤兵部のハガ キ。軍事郵便。鍋谷 麟道は西念寺の長 老力
606	富山県射水郡伏木町 助役選挙 認可状	明治38年7月14日	1905	富山県知事 李家隆 介	堀田善五郎	一紙	22.8× 31.0	1		
607	辞令書送付状	明治38年7月27日	1905	伏木町長 岡本普喬	堀田善五郎	罫紙	23.3× 17.7	1		
608	日露戦争、戦況下の 手紙	(明治37～38年)	(1904 ～05)			罫紙	24.1× 16.7	2		陸軍恤兵部調製の 便箋使用。遼陽、海 城の鉄道、電信の 破壊。海城、鞍山の 占領
609	富山県都市連合凱旋 軍人祝賀会委員委嘱 状	明治39年2月15日	1906	富山県都市連合凱 旋祝賀会長 川上親 晴	堀田善右衛門	一紙	23.4× 31.3	1		
610	感謝状	明治39年2月	1906	日本生命(株)	堀田善右衛門	一紙	24.2× 30.8	1		
611	日本生命保険(株)大決 算記念感謝状	明治39年3月	1906	日本生命保険(株)	伏木代理店 堀田 善右衛門	一紙	23.0× 31.2	1		
612	勲記	明治39年4月1日	1906	賞勲局総裁従二位 勲一等子爵 大給恒	稲垣篤	一紙	57.0× 41.2	1		勲八等。堀田家図 書目録34より317-3
613	感謝状(日露戦後本社 救護事業の実施に際 し尽力)	明治39年6月1日	1906	日本赤十字社長 伯 爵 松方正義	特別社員 堀田善 五郎	一紙	23.0× 31.1	1		
614	登記名義人の表示の 変更につき登記申請 副本	明治39年9月	1906	堀田善右衛門	高岡区裁判所 新 湊出張所	罫紙 綴	28.1× 20.0	1	10	代人 卯尾長右衛 門
615	伏木支店取次感謝状	明治40年2月28日	1907	日本郵船(株)	堀田善右衛門	罫紙	28.5× 20.4	1		
616	記念盃贈与状	明治40年12月28日	1907	神武天皇御降誕大 祭会 総理正二位公 爵 二条基弘、会長 正三位伯爵 島津忠 亮	堀田善右衛門	用紙	27.1× 36.3	1		
617	過重税につき苦境陳 情書	明治41年3月9日	1908	堀田善右衛門	伏木町会議員諸 君	罫紙 綴	24.1× 18.1	1	2	
618	富山県工業会射水部 会評議員委嘱状	明治41年4月17日		富山県工業会射水 部会長 藤井務	堀田善右衛門	用紙	23.0× 31.3	1		
619	賞状	明治41年8月5日	1908	富山県知事従五位 勲五等宇佐美勝夫	堀田善右衛門	用紙	38.6× 52.5	1		堀田家図書目録25 より 289-1
620	射水郡物産品評会商 議員推薦状	明治42年4月2日	1909	射水郡物産品評会 長 藤井務	堀田善右衛門	用紙	21.8× 29.0	1		
621	行啓事務協議員委嘱 状	明治42年7月26日	1909	富山県射水郡長 藤 井務	堀田善右衛門	用紙	21.7× 28.0	1		

622	行啓につき奉迎送委員委嘱状	明治42年8月1日	1909	日本赤十字社富山支部 射水郡委員長 藤井務	特別社員 堀田善右衛門	用紙	21.6 × 28.4	1		
623	行啓接待係委嘱状	明治42年8月11日	1909	伏木町奉迎準備委員	堀田善右衛門	用紙	22.0 × 27.4	1		
624	式辞(築港事業新築落成式につき)	明治43年11月3日	1910			縦紙	36.2 × 51.7	1		
625	宮中新村地控無題譲与願案	(明治)44年6月	(1911)	津野太右衛門		切紙	12.6 × 17.9	1		畑地反別割当
626	手記	明治				手帳	15.9 × 11.0	1	91	稲垣良之助手記力(大阪国事犯、示獄中歌、各月事の訓戒等、示、勝海舟の歌あり)
627	寄付感謝状	大正9年1月7日	1920	大日本武徳会 富山支部長 従四位勲四等 東園基光	堀田善右衛門	一紙	22.5 × 31.7	1		
628	整算書相違通知、買取道具八点の金額につき書簡	大正9年5月6日	1920	米田元吉郎	堀田善右衛門	罫紙	21.8 × 15.7	1	2	米田は東岩瀬の北前船主
629	免囚保護事業の感謝状	大正9年8月18日	1920	富山養得園園長 従四位勲四等 東園基光	堀田善右衛門	一紙	27.3 × 37.3	1	1	
630	日本海員掖済会 通常会員認定状	大正10年5月27日	1921	日本海員掖済会総裁 大勲位功3級依仁親王等3名	堀田善右衛門	一紙	27.0 × 34.1	1		東京製本合資会社製
631	堀田家送付物(屏風、掛軸)引取願	大正10年6月22日	1921	米田元吉郎	伏木港 堀田善右衛門、堀田勝文	継紙	18.0 × 68.6	1	1	封筒あり
632	伏木港拡築期成同盟会々則	大正11年10月2日	1922			袋綴	23.8 × 16.5	1	4	創立委員等
633	港湾協会役員及設立発起人名	大正11年12月	1922			冊子	26.0 × 18.9	1	16	・港湾協会役員名簿 ・港湾協会設立発起人名簿
634	浦田政則採用につき返書	大正12年4月14日	1923	正力松太郎	堀田勝文	継紙	19.5 × 108.6	1	1	封筒(警視庁用)あり。封筒裏面に「警視庁 正力官房主事」
635	伏木港最近十ヶ年間に於ける回顧	大正12～昭和8年	1923～1933			用紙	18.0 × 19.2	1		
636	伏木港拡築に関する請願書(草案)	昭和2年	1927			冊子	22.6 × 15.6	1	14	
637	式辞(建国祭式典につき)	昭和8年2月11日	1933	伏木町長代理 堀田勝文		継紙	22.6 × 135.7	1		上包あり

638	式辞(満州討伐に参加した長谷川重雄氏・鈴木武雄氏の歓迎会につき)	昭和8年7月12日	1933	伏木町長 堀田勝文		継紙	24.3 × 103.2	1		
639	奉祝の辞	昭和8年12月29日	1933	伏木町長 堀田勝文		継紙	19.2 × 159.0	1		上包あり
640	日満産業大博覧会顧問推薦状	昭和10年6月20日	1935	富山市主催 日満産業大博覧会会長 富山市市長 平田紀一	県会議員 堀田勝文	一紙	22.8 × 31.5	1		
641	日満産業大博覧会地方委員委嘱状	昭和10年6月20日	1935	富山市主催 日満産業大博覧会会長 富山市市長 平田紀一	伏木町長 堀田勝文	一紙	22.8 × 31.5	1		
642	日満産業大博覧会相談役推薦状	昭和10年7月2日	1935	日満産業大博覧会協賛会長 富山商工会議所会頭 金岡又左衛門	富山県会議員 堀田勝文	一紙	24.4 × 31.7	1		
643	昭和十年九月二十五日県会議員選挙当選者調	昭和10年9月25日	1935	富山県庶務課		袋綴	28.2 × 19.8	1	11	・県会議員当選者調、得票一覧 ・綴外れ
644	大富山日満博助成記念会顧問推戴状	昭和11年2月	1936	大富山日満博助成記念会 会長 従四位勲三等 野村嘉六	堀田勝文	罫紙	27.0 × 19.5	1		
645	投票立会人届／投票会人承諾書	昭和14年9月23日	1939			用紙	26.0 × 36.6	1		・県会議員候補者 堀田勝文→票管理者 佐野町長 出口与次郎 ・市原辰次郎→県会議員候補者 堀田勝文
646	富山県会議員選挙当選告知書	昭和14年9月26日	1939	射水郡会議員選挙長 地方事務官 原田正	堀田勝文	用紙	25.4 × 36.1	1		
647	感謝状(新湊町等の高岡市編入に際し)	昭和17年10月1日	1942	高岡市長 従7位勲4等功5級 木津太郎平	前伏木町長 堀田勝文	一紙	37.3 × 50.2	1		
648	堀田勝文弔状	昭和27年11月19日	1952	久留島通彦	堀田善朗	罫紙	17.8 × 25.2	1		勝文(1885～1952)は伏木町長、県議、伏木石炭社長、伏木商工会長など。喜朗は長男、伏木燃商代表取締役。久留島(1886～?)は福沢桃介(諭吉婿)、駒吉(諭吉孫)に仕え電力周辺事業に活躍。当時は東亜合成取締役、矢作製鉄会長
649	御見舞状の御礼状	昭和32年10月4日	1957	正力松太郎	堀田くに	便箋	25.0 × 18.1	1		・前立腺肥大に付東大病院に入院 ・封筒あり
650	宝冠章の叙勲祝い状	昭和39年12月19日	1964	岩倉規夫	堀田くに子	継紙	19.8 × 104.8	1		封筒あり

651	堀田家の昔話	昭和40年8月27日	1965	堀田くに		罫紙綴	25.2×18.8	1	9	何かの受賞などを機に執筆か。明治45年、鶴屋を止め本名堀田を名乗ったこと、善衛が礼文島で堀田家の引札を見たこと、子供たちはサラリーマンにしたかったなど
652	後援会勧誘の手紙 (青焼複写)	昭和45年12月25日	1970	町村金五東京後援会 柳川久雄		用紙	18.2×6.8	1		本間家への仕切書 (堀田家中興祖 俗名 八郎平 八坂金平二男)
653	貴重品受取報告、(別紙預書確認要望書)	10年7月7日		米田元吉郎	堀田善右衛門	切紙	18.1×56.9	1		封筒あり
654	鉄嶺付近よりのハガキ	38年4月12日		安田安太郎	堀田善右衛門	ハガキ	13.6×8.6	1		軍事郵便
655	年賀のハガキ	1月5日		稲垣良之助	稲垣篤、母上、□□等	ハガキ	13.3×7.7	1		
656	(東洋)自由新聞起業に付尽力願の書翰	2月7日		山際七司	稲垣示	切紙	15.8×84.7	1		社長は西園寺公。仮幹事は松田正久選出。
657	春から手紙を数度貰っているが取計らい困難につき断り状	2月12日		木谷政次郎	堀田善右衛門	切紙	18.2×35.2	1		
658	井上善兵衛書状につき指示書	2月14日		堀田	高井権四郎	継紙	15.8×63.0	1		
659	木谷作太郎返金未納につき請求願案	2月16日		(堀田善右衛門力)	木谷政次郎	継紙	15.2×65.4	1		
660	頼山陽幅・屏風等受取状	4月11日		米田元吉郎、元二	堀田勝文	切紙	18.2×60.1	1		封筒あり
661	頼山陽屏風受取報告、支払方法につき書簡	4月18日		米田元吉郎	堀田勝文	継紙	18.0×70.9	1		封筒あり
662	改進黨員ノ動静、福島中佐ノ歡迎ニ就テ、自由党特派員ノ電報、自由党ノ例会	6月19日				用紙	18.3×26.0	2		複写
663	堀田家辰七月書上綴 (出納)	辰7月		越中国伏木港竹林平右衛門、鷺山、高岡小林屋等	堀田、堀田善右衛門、つるや	切紙綴	15.8×109.3等	1	50	船賃、食料品、呉服仕立、調筆料(北海道において税不能に付税納願調筆料。開運丸仮鑑札返上廃業願并同姓善右衛門江譲受鑑札御下渡願共調筆料)

664	作品観賞の礼状	(昭和20年代) 8月8日		棟方志功	堀田勝文	ハガキ	13.9× 9.0	1		石崎和善息子(石崎光瑠)先生、野沢(如)洋先生の作品観賞。棟方志功富山県(福光)愛染苑の印あり。※野沢如洋(日本画家か?)
665	藤井能三の件につき感謝状	21年9月13日		木谷逸太郎	堀田善右衛門	切紙	15.9× 36.7	1		封筒あり
666	借金返済状	9月1日		木谷作太郎	堀田御隠居	継紙	15.9× 55.5	1		
667	藤井能三の件での深謝、木谷作太郎、生地出張中止報告	9月22日		木谷逸太郎	堀田善右衛門	切紙	16.0× 33.0	1		
668	作太郎出張の際の配慮、金子借用感謝状	9月23日		木谷藤十郎、木谷逸太郎	堀田善右衛門	継紙	15.7× 66.7	1		
669	木札(海上安全)	11月4日		田中甚兵衛	越中高岡 堀上屋長右衛門	木札	18.2× 3.3	1		
670	大工、材木代等書上綴	丑12月31日		鷺山小助、朴木屋善六等	宣徳丸治三郎、開運丸伝衛門等	切紙等綴		1	8	大工人数等、堀田家持舟
671	高伏湊三地方発展策に就て					冊子	21.6× 15.0	1	20	
672	明治月給一覧					用紙		1		役人・陸軍軍人 破損甚大
673	伏木港ノ特長					用紙	24.1× 34.4	1		
674	港湾協会設立趣意書					用紙	30.3× 94.3	1		・港湾協会々則 ・入会申込書の様式
675	募集要項					用紙綴	28.0× 20.2	1	2	港湾協会への入会勧誘案内等
676	小豆の弁					切紙	23.5× 27.0	1		虫損あり
677	元伏木村共有物規則 議定会則					用紙綴	18.2× 13.5	1	11	8頁欠け
678	卓立同窓会規則				野口淳吉	用紙	18.6× 10.3	1		・卓立同窓会会長に南西一郎、理事に塚原、黒田、八島の墨書あり。 ・裏面3年用時間割飯野純三郎
679	衛生費					罫紙	23.6× 35.0	1		伝染病予防費内訳
680	所蔵品目録					罫紙	13.9× 39.0	1		所蔵者不明 海屋書画交張り大屏風 一双等計6点

681	抜詞・神拝詞					用紙	18.0× 25.6	2		神誠五个條
682	日本赤十字社富山支部細則					冊子	18.2× 12.9	1		細則及び書式
683	勸業委員選挙区域及び処務順序					用紙綴	18.6× 13.5	1	6	
684	伏木村外二箇村連合会 議事細則・受付心得・傍聴人心得					用紙綴	18.0× 13.2	1	10	
685	明治18年度村費支出予算	明治18年	1885			用紙綴	18.6× 13.7	1	18	・甲号議案 ・7-8頁欠け
686	議案説明大意					用紙綴	18.7× 13.9	1	6	・綴外れ
687	明治17年度村費支出予算	明治17年	1884			用紙綴	18.2× 13.3	1	8	・甲号議案 ・綴外れ
688	傍聴人心得					用紙綴	18.7× 13.5	1	12	・綴外れ
689	対岸直通航路開始祝賀式辞挨拶					継紙	19.3× 104.6	1		
690	勸業委員投票得点数					用紙綴	18.7× 13.3	1	3	・綴外れ
691	議事細則					用紙綴	18.5× 13.1	1	6	第1条～第31条 ・綴外れ
692	後醍醐天皇皇女方姓名					罫紙	17.7× 22.8	1		権子、祥子、惟子、妣(姚カ)子内親王記載あり。他10名は皇女と記載
693	伏木港本町 堀田家所蔵品 書画諸道具売立					用紙	27.5× 51.9	1		
694	地所覚書					罫紙綴	24.1× 17.9	1	3	他覚書1枚、印紙添付紙4枚
695	陸軍恤兵部のハガキを見ての和歌					切紙	17.9× 10.4	1		日の本の 御成稜輝し 富士の峰
696	興商会社蔵宿明約案文					切紙	15.6× 14.9	1		増加分
697	法用関係内訳書	(明治24年以降)	(1891～)			用紙	23.8× 32.7	1	5	一部切取り有。東京米況(明治24年)の裏紙利用
698	拝復のハガキ(自愛願)				堀田くに	ハガキ	15.1× 10.7	1		
699	所有権の登記について					切紙	15.2× 35.0	1		手帳(777-1)より。虫損あり。
700	稲垣示翁之碑の前での親族写真					写真	18.8× 25.4	1		富山新聞社『越中百家』(下)掲載の写真

701	伝言と自愛のハガキ			(稲垣)良之助		ハガキ	13.8× 8.8	1		裏面 サンフランシスコ、越中大門、横浜の消印あり。万国郵便連合端書返信ハガキ使用
702	射水郡選挙議員候補者得票数調					用紙	24.4× 36.5	1		鳥帽子田栄一、高沢義作、堀田勝文等計7名の候補者あり